

特定施設設置（使用）届出書

注1

H24年4月1日

（あて先）福岡市長

住所 〒 800-0000

届出者 東京都〇〇区△△1-2-3

氏名又は名称 株式会社〇〇
代表取締役社長 〇〇

（法人にあってはその代表者の氏名）

電話番号 092-000-0000
担当者名 営業課 ×× ××

注3

注2

騒音規制法第6条第1項（第7条第1項）
振動規制法第6条第1項（第7条第1項）の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	株式会社〇〇 福岡支店	※ 受付年月日				
工場又は事業場の所在地	福岡市中央区天神〇-〇-〇					
工場又は事業場の事業内容	電気機械器具製造業	注4				
常時使用する従業員数	●人	注5	※ 施設番号			
騒音・振動の防止の方法	別紙のとおり。	注6	※ 備考			
特定施設の種類の種類		注8 式	公称能力	数	使用開始時刻（時・分）	使用終了時刻（時・分）
騒 振	1-へ せん断機	●●-〇	5.5 kW	1	10:00	19:00
騒 振	2 空気圧縮機	●-△ (〇△社製)	7.5×2 kW	1	0:00	24:00
騒 振	2 送風機	△- 〇●	12 kW	2	非常時のみ	
特定施設の設置工事開始予定年月日又は設置年月日			H24年5月14日			

注7

備考

- 1 特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第1に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
- 2 騒音・振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置、吊（つり）基礎、直接支持基礎（板ばね、コイルばね等を使用するもの）、空気ばねの設置等振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。
- 5 必要添付書類
 - ①騒音・振動防止の方法を記載した書類
 - ②特定施設の配置図
 - ③工場又は事業場の付近見取り図

注1 市に届け出た日付になります。

注2 届出に関する担当者の連絡先を必ず記載してください。後日連絡をすることがあります。

注3 当該届出に関係がない法令は二重線で消してください。

例： 騒音規制法第6条第1項（第7条第1項）の規定により、...

~~振動規制法第6条第1項（第7条第1項）~~

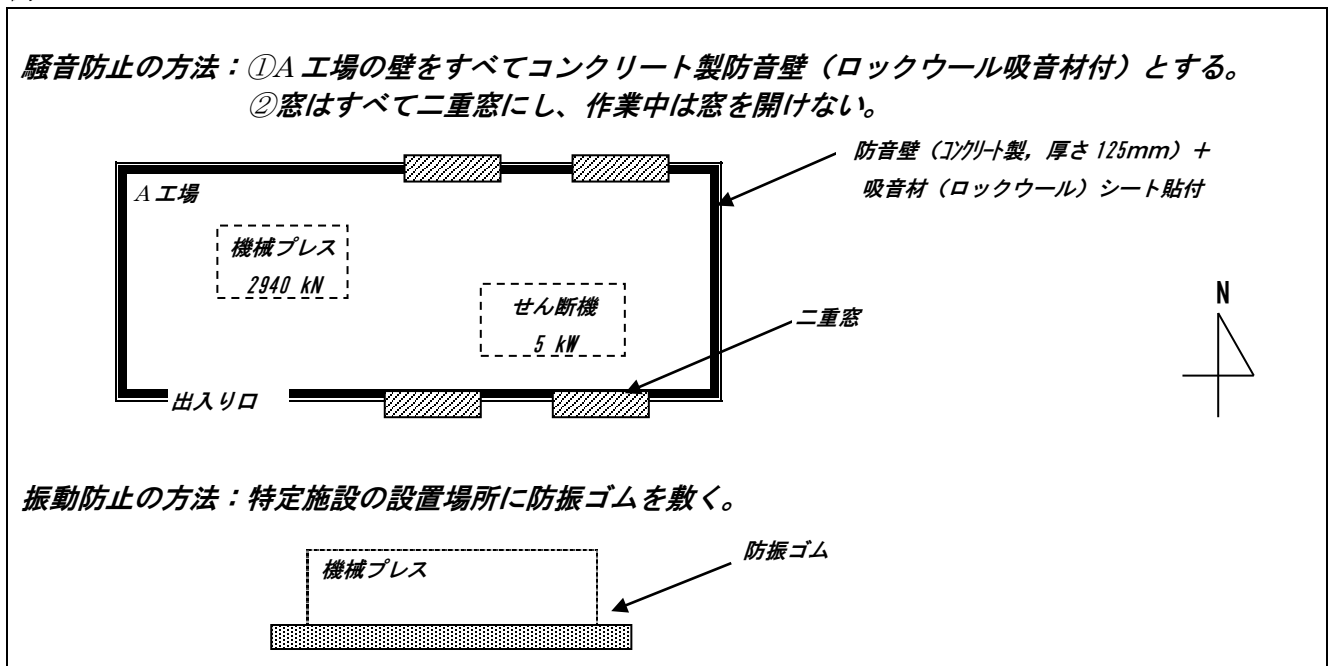
※ 福岡県公害防止等生活環境の保全に関する条例は、届出様式が異なります。

注4 工場又は事業場の事業内容については、日本産業分類に基づき記載してください。

注5 常時使用する従業員数は、届出者である法人に勤務する従業員数を記載してください（パート・アルバイトは除く）。

注6 騒音の防止の方法、振動の防止の方法は、別紙に記載してください。騒音については敷地境界での騒音レベルの予測値を計算してください。

例：



注7 特定施設が適用される法令に○をつけてください。（騒；騒音規制法、振；振動規制法）

注8 「騒音・振動関係法令の概要」に記載されている名称を記載してください。

例：

○	×
2 空気圧縮機	コンプレッサー

注9 施設が多く届出書に書ききれない場合は、同様の内容の一覧表を作成し、別に添付してください。

その場合は、届出書の特定施設の記入欄には「別紙のとおり」と記載してください。

例：

特定施設の種類		型式	公称能力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
懸 振	1-イ 圧延機械	㈱▲▲製作所製 AK30型	30kW	1	9:00	18:00

【特定施設の配置図の記入例】

